

令和 2 年度

# 大分市森林環境譲与税取組実績報告書

大分市 農林水産部 林業水産課

# 大分市森林環境譲与税取組実績報告書

## <目次>

### 第1章 はじめに

I 森林環境譲与税の譲与額・執行額・積立額の状況	1
II 森林環境譲与税の使途区分	2
令和2年度森林環境譲与税活用事業一覧	4

### 第2章 森林整備

I 森林所有者に対する意向調査	5
II 未整備私有人工林の現況調査・測量	7

### 第3章 木材利用の促進

I おおいた材利用促進協議会負担金	8
-------------------	---

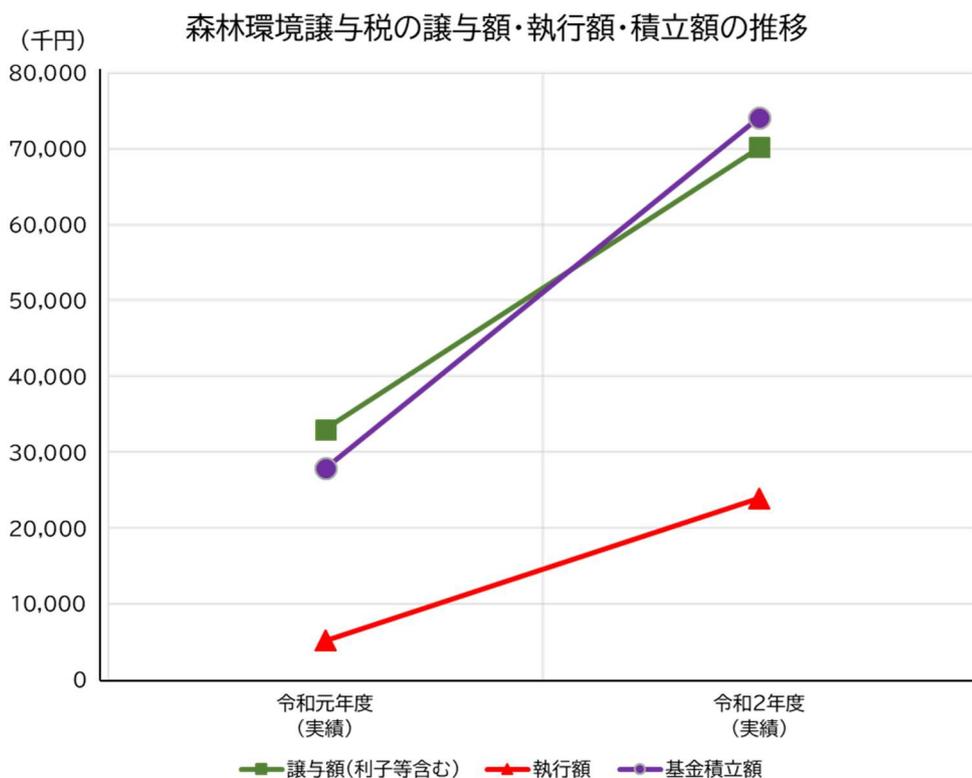
### 第4章 市の実行体制整備

I 譲与税事業に従事する会計年度任用職員の雇用	9
II その他第2章・第3章の取り組みを実施するのに必要な経費	9

# 第1章 はじめに

## I 森林環境譲与税の譲与額・執行額・積立額の状況

本市における譲与税の譲与額は、令和元年度と比較すると増えており、令和2年度には国から約70,156千円が譲与されています。執行額については、令和2年度には約23,876千円執行しており、森林の整備をはじめとした取組において譲与税を活用しております。基金積立額は、約74,144千円となっており、今後も引き続き譲与税を活用した取り組みを行っていく必要があります。

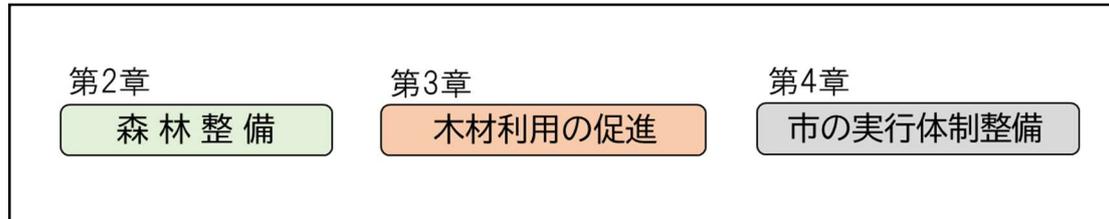


(円)

	令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)
譲与額(利子等含む)	33,012,570	70,155,653
執行額	5,148,540	23,875,585
基金積立額	27,864,030	74,144,098

## Ⅱ 森林環境譲与税の使途区分

本市における譲与税の使途については、法第34条第1項の範囲内で、「大分県森林環境譲与税ガイドライン」に即して、森林の公益的機能の維持増進等を図るにあたって有効的な事業や施策に対し充当しています。また、使途については、事業や施策の目的を分かりやすくするために、以下の区分に整理しています。



### 第2章

#### 森林整備

既存事業では森林整備が進まず、手入れ不足となっているまたは手入れ不足となる恐れのある森林や公益的機能の観点から早急に手入れを行うべき森林の適切な整備に向けた事業等。

### 第3章

#### 木材利用の促進

二酸化炭素の吸収源である森林の整備の促進及びカーボンニュートラルの観点から市民に対し木の良さを周知し、木材利用を促進することを目的とした取組等。

### 第4章

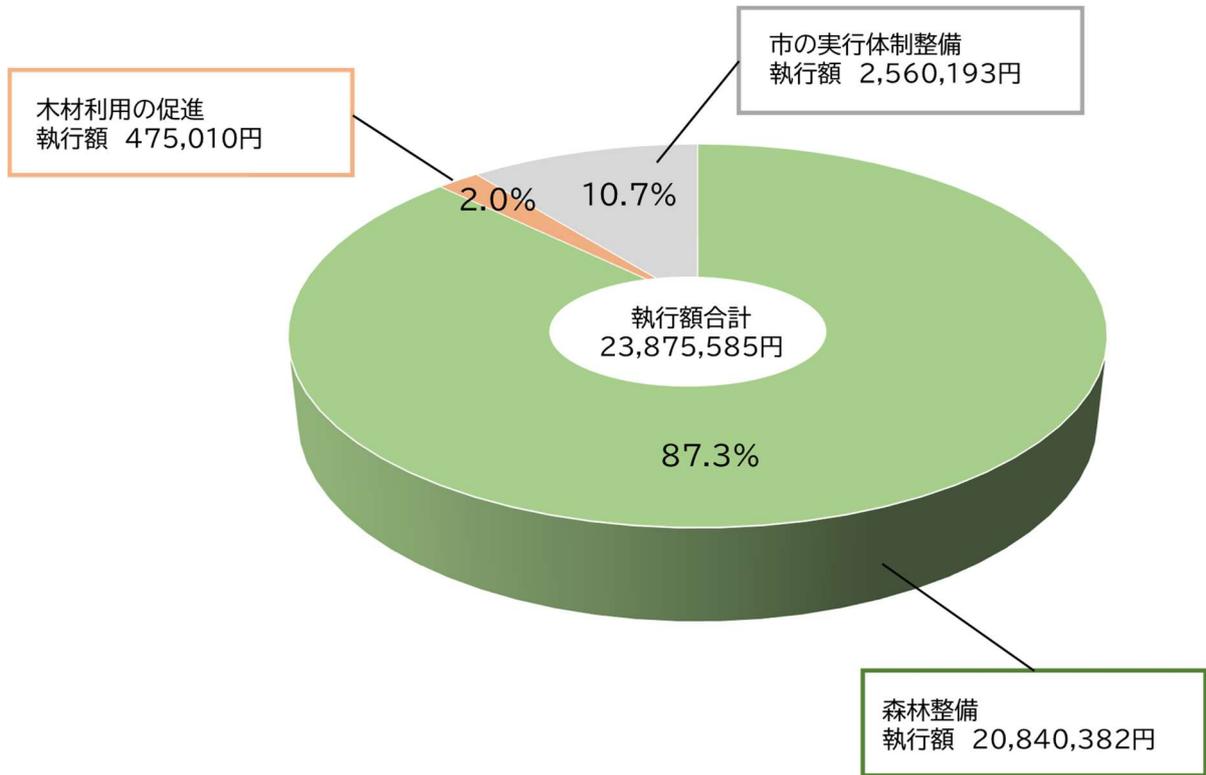
#### 市の実行体制整備

上記の取り組みを円滑に実施するために必要となる経費等。

令和2年度の譲与税の執行額は、23,876千円であり、区分ごとの執行の内訳は以下の通りです。「森林整備」に関する事業において20,841千円執行しており、「木材利用の促進」では475千円、「市の実行体制整備」では2,560千円を執行しています。

第2章から第4章にかけて、区分ごとに、令和2年度に本市が実施した事業や取り組みについて具体的に記載しています。

森林環境譲与税執行額の区分ごとの内訳



## 令和2年度森林環境譲与税活用事業一覧

章	区分	用途	事業費(円)	事業名・委託名	節	頁
第2章	森林整備 (p5~7)	I. 森林所有者に対する意向調査	20,542,282	【委託】 森林所有者意向調査業務委託	委託料	p5
		II. 未整備森林の現況調査・測量	298,100	【委託】 森林現況調査業務委託	委託料	p7
第3章	木材利用の促進 (p8)	I. おおいた材利用促進協議会負担金	475,010	【負担金】 おおいた材利用促進協議会負担金	負担金	p8
第4章	市の実行体制整備 (p9)	I. 譲与税事業に従事する会計年度任用職員の雇用	2,553,060	【報酬・期末手当・勤勉手当・共済費】	報酬・期末手当・勤勉手当・共済費	p9
		II. その他第2章・第3章の取り組みを実施するのに必要な経費	7,133	【消耗品費】	消耗品費	p9
合 計			23,875,585			

# 第2章 森林整備

## I 森林所有者に対する意向調査

譲与税充当額 20,542,282 円

### 【目的】

木材価格の低迷や世代交代等で手入れされていない森林が増加していることを背景に、森林所有者に対して、所有森林の今後管理の意向(市に管理を任せたいか否か)及び境界の把握の有無(境界を把握しているか否か)をアンケートで調査し、今後市が行う森林整備の優先順位の設定を行うことを目的とする。

### 【取組実績】

市内の森林所有者 4,660 人を対象に自身の森林についての意向調査を行い、令和元年度に実施した「整備区域選定業務委託」のデータや「市に管理を任せたい森林が多い地区、境界が分かる所有者多い地区」などの情報をもとに、今後の市が行う森林整備の優先順位を決定した。

大分市森林整備に係る森林所有者意向調査業務委託 委託費：20,542,282 円

対象者数：4,660 人 対象森林面積：4,255ha ※森林簿による

所有森林に関する意向調査【回答用紙】

あなたの所有する森林のうち、別紙2の所有森林一覧表に記載されている森林(対象森林)について、あてはまる番号に○をつけてお答えください。

**問1** 対象森林の所有状況について、お答えねします。

[ ] ① 対象森林は自分の所有で確実でない  
 [ ] ② 対象森林の一部を所有している【問1-2もご確認ください】  
 (対象森林の番号： )  
 [ ] ③ 対象森林は自分の所有ではない【問1-2もご確認ください】  
 [ ] ④ 対象森林が自分の所有かどうか分からない  
 [ ] ⑤ 対象森林は田畑・宅地等で森林ではない  
 (対象森林の番号 )

**問1-2** 森林所有者をご存じでしたらお知らせください。  
 ※共有林の場合は、代表者(又は管理をしている方)をお知らせください。  
 氏名 \_\_\_\_\_  
 連絡先 \_\_\_\_\_

【以下からは問1で①、②のいずれかにお答えになった方のみ回答してください】

**問2** 対象森林の場所について、お答えねします。

[ ] ① わかる。  
 [ ] ② 一部わかる。  
 (対象森林の番号： )  
 [ ] ③ わからない。

**問3** 対象森林の過程について、お答えねします。

[ ] ① わかる。  
 [ ] ② 一部わかる。  
 (対象森林の番号： )  
 [ ] ③ わからない。

**問4** 対象森林に植えられている木の種類について、お答えねします。

[ ] ① スギ・ヒノキである。  
 [ ] ② スギ・ヒノキ以外である。  
 (木の種別： )  
 [ ] ③ わからない。

～うらまの題に貼ります～

アンケート(表)

**問5** 対象森林の整備の状況について、お答えねします。

[ ] ① 過去10年程度の間に、間伐等の整備を行っている。  
 [ ] ② 行っていない。  
 [ ] ③ わからない。

**問6** 対象森林の『今後』の経営や管理について、お答えねします。

[ ] ① 自分で経営や管理をしていきたい。  
 [ ] ② 市に経営や管理を委託(又は検討)したい。  
 [ ] ③ すでに、他者に委託しており、引き続き継続して委託する。  
 [ ] ④ 経営や管理を委託できる事業者を紹介してほしい。  
 [ ] ⑤ わからない。  
 [ ] ⑥ その他( )

その他、ご意見等ありましたら、お書きください。

この意向調査の記入者の住所、氏名、連絡先をご記入をお願いします。

住 所 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_  
 連絡先(電話番号) \_\_\_\_\_

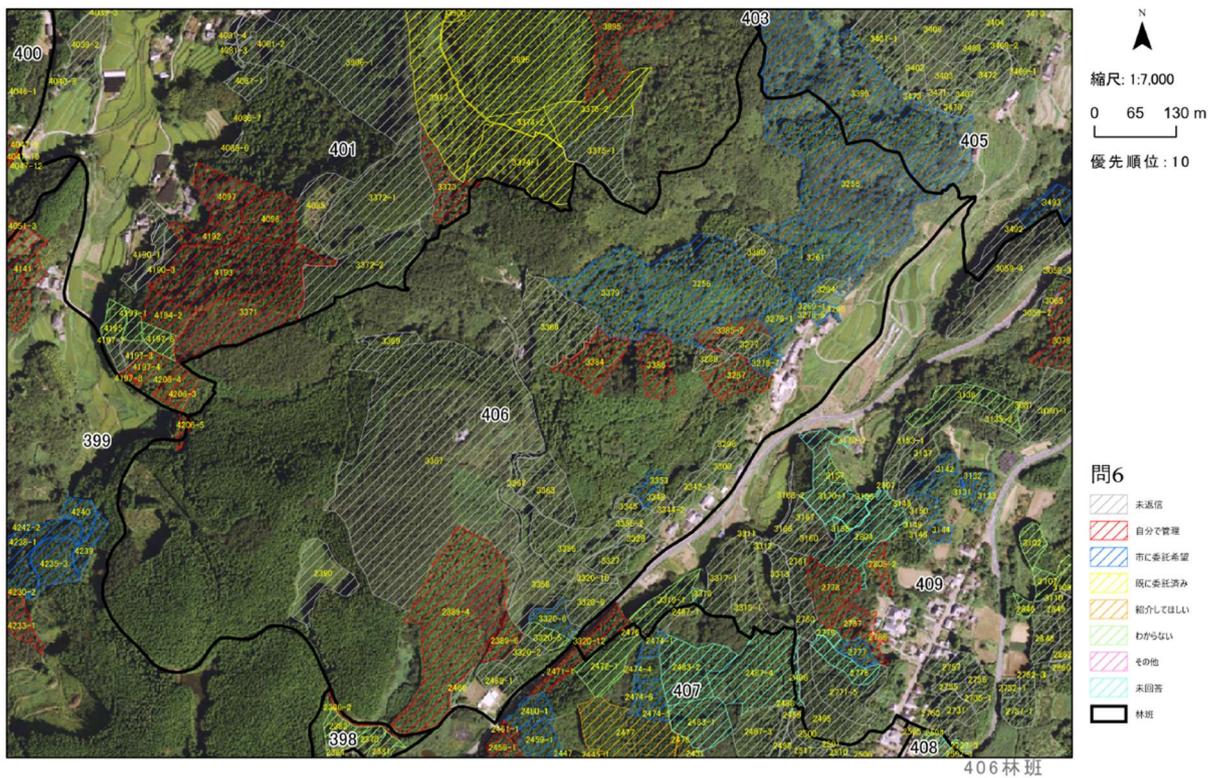
調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

アンケート(裏)

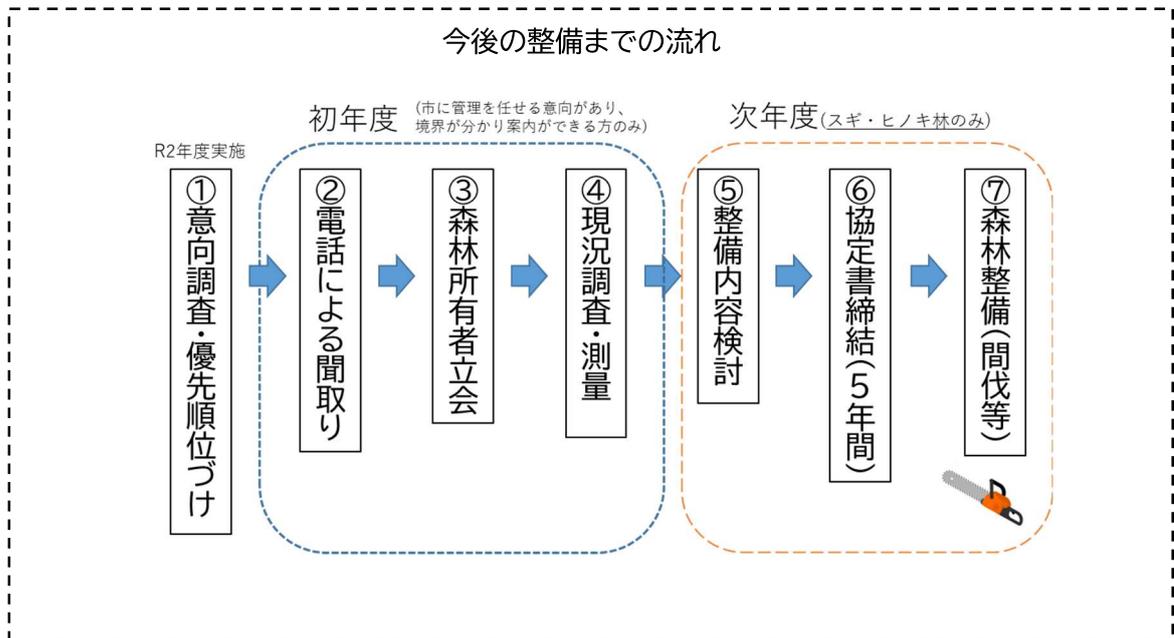
### 意向調査結果

回答結果	人数	面積	割合
未整備森林所有者対象者数	4,660人	4,255ha	
返信数	2,377人	2,367ha	51%
市に管理を任せたい	971人	971ha	41%
(そのうち境界が分かる)	245人	215ha	25%

回答結果を反映した図面(例)



今後の整備までの流れ



【成果指標】

意向調査回答者数: 2,377人



# 第3章 木材利用の促進

## I おおいた材利用促進協議会負担金

譲与税充当額 475,010円

### 【目的】

大分県及び県内の17市町からなる「おおいた材利用促進協議会」を発足し、県内で生産される製材品の利用拡大に関する事業を実施し、木材産業の振興を図り、適切な森林管理や整備に資することを目的とする。

### 【取組概要】

県内の木材の利用(消費)拡大対策や販路拡大対策に関する事業を実施するために必要な経費について一部負担金として譲与税を充当する。

### 【取組実績】 ※令和3年度おおいた材利用促進協議会通常総会資料より抜粋

実施事業	事業種目	事業内容 (支援内容)	実施 方法	事業実施主体	事業費	補助金額 (協議会→主体)	主な事業実績
(1) おおいた材 プロモーション 活動支援事業	① おおいた材販売 拠点の設置支援	大消費地におおいた材の販売拠点を 設置し、消費や利用拡大を図る取組 みを支援する。 ○拠点設置費 (場所借上代 等) ○拠点営業員の活動費	補助	大分県木材協同組合 連合会	16,002,039	8,722,500	・国内4箇所に拠点を設置 関東地域：埼玉(ハイビック(株)) 中部地域：愛知(株)山西 関西地域：北九州(県木連小倉市場) 中国地域：北九州(株) 九州地域：福岡(株)ワイテック
	② 大規模イベント への出展支援	おおいた材のPRのため消費地等で 開催される木材イベントなどへの出 展を支援する。 ○イベント小間代 ○輸送経費	補助	大分県木材協同組合 連合会	1,478,575	805,500	・販売拠点設置先の3イベントへ出展 ・8事業者が出展しおおいた材をPR
(2) 木の匠育成事業	① 木構造設計講習会 開催支援	建築物の木造化を担う建築士を育成 するため、研修会等を開催する取組 を支援する。 ○講師報償費 ○会議室賃借料 等	補助	日本建築家協会 九州支部大分地域会	3,146,390	2,991,000	・計9回(基礎講座6回、応用講座3回)講習会を 開催 ・全行程を履修した8名を大分県木造マスターと して修了証を交付
	② 木材アドバイザー の設置	建築士等が木造建築に係る木材の調 達や構造計算などの相談が出来る窓 口を設置する。	委託	(受託者) 大分県木材協同組合 連合会	900,000	900,000	・県木連内に相談窓口を設置 ・各市町及び建築関係団体等へ木造化のPR活動も 併せて実施 ・委託期間：6月1日～3月3日
合計		2事業 (4事業細目)			21,527,004	13,419,000	

## 第4章 市の実行体制整備

### I 譲与税事業に従事する会計年度任用職員の雇用

譲与税充当額 2,553,060 円

#### 【目的】

譲与税事業に従事する職員を確保することで、市の実行体制の充実及び譲与税の適正な執行を図ることを目的とする。

#### 【取組実績】

譲与税事業に専属で従事する職員を雇用するのに必要な経費について譲与税を充当した。

職員の業務内容：森林所有者意向調査の進捗管理

森林所有者に対する電話対応

詳細内訳：報酬 1,760,778 円

職員手当等 395,630 円

共済費 321,052 円

費用弁償 75,600 円

### II その他第2章・第3章の取り組みを実施するのに必要な経費

譲与税充当額 7,133 円

#### 【目的】

譲与税を活用した取り組みに付随する消耗品、通信運搬費などの必要な経費に対して充当することにより、譲与税事業の円滑な執行を図ることを目的とする。

#### 【取組実績】

第2章・第3章の取り組みを実施するのに必要な次の経費について譲与税を充当した。

①消耗品費 3,866 円

事務用品(印刷用紙・ラベルシール)

②通信運搬費(郵便料) 3,267 円